

*2008年9月改訂（第4版）
2006年5月改訂（第3版）

貯法等 保存条件：室温保存
容 器：気密容器

日本標準商品分類番号	873229・872699
承認番号	16100AMZ01247000
薬価収載	1986年3月
販売開始	1951年4月
再評価結果	1977年10月

無機質製剤・外皮用薬
日本薬局方 塩化ナトリウム
塩化ナトリウム「ヤマゼン」M

【組成・性状】

組成：本品1g中、日本薬局方 塩化ナトリウム1gを含有する。
性状：本品は無色又は白色の結晶又は結晶性の粉末で、においはなく、味は塩辛い。

【効能・効果】 【用法・用量】

	経 口	外 用	そ の 他
効 能・効 果	食塩喪失時の補給	(1) 皮膚・創傷面・粘膜の洗浄・湿布 (2) 含そう・噴霧吸入剤として気管支粘膜洗浄・喀痰排出促進	医療用器具の洗浄
用 法・用 量	塩化ナトリウムとして、通常、成人1回1～2gをそのまま、又は水に溶かして経口投与する。 なお、年齢、症状により適宜増減する。	(1) 通常、等張液として皮膚・創傷面・粘膜の洗浄・湿布に用いる。 (2) 通常、等張液として含そう、噴霧吸入に用いる。	生理食塩液として医療用器具の洗浄に用いる。

【使用上の注意】

- 慎重投与（次の患者には慎重に投与すること）
(1) 心臓、循環器系機能障害のある患者〔塩化ナトリウムを負荷することから心臓に負担をかけ、症状が悪化するおそれがある。〕
(2) 腎障害のある患者〔塩化ナトリウムの過剰投与に陥りやすく、症状が悪化するおそれがある。〕
- 副作用
本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。
副作用が認められた場合には、投与を中止するなど適切な処置を行うこと。
大量投与：悪心・嘔吐等の消化器症状、高ナトリウム血症、うっ血性心不全、浮腫があらわれることがある。
- 高齢者への投与
一般に高齢者では生理機能が低下しているので、減量するなど注意すること。

【薬効薬理】

生体内に最も普遍的に存在する無機物質で、血清の無機成分の90%以上を占め、主として細胞外液にあって体液浸透圧の維持の主体をなすと共に、生体水分分布に係る主要な因子となっている。Na⁺には特有のイオン作用はほとんどないが、Na⁺はK⁺と共に神経の興奮の維持と伝達に必要である。塩化ナトリウムは塩類作用を呈し、その吸収によって体液の浸透圧は上昇し、組織水分は体液中に吸収され組織代謝が亢進し、利尿作用を現す。塩化ナトリウムの欠乏はアルカローシス、けいれん、ときに筋肉の興奮を伴う嘔吐、異常発汗に基づく熱けいれんなどの原因となり、また、アジソン病に似た脱力症状を起こすことがある。

【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：塩化ナトリウム (Sodium Chloride)

分子式：NaCl

分子量：58.44


性状：本品は無色又は白色の結晶又は結晶性の粉末で、においはなく、味は塩辛い。本品は水に溶けやすく、エタノール（99.5）にほとんど溶けない。

【包 装】 500g

*【主要文献】 第15改正日本薬局方解説書(2006) 廣川書店

【文献請求先】 山善製薬株式会社 学術室 TEL 06-6231-1821 FAX 06-6231-1824
〒541-0045 大阪市中央区道修町2丁目2番4号

製造販売元

 **山善製薬株式会社**
大阪市中央区道修町2丁目2番4号

